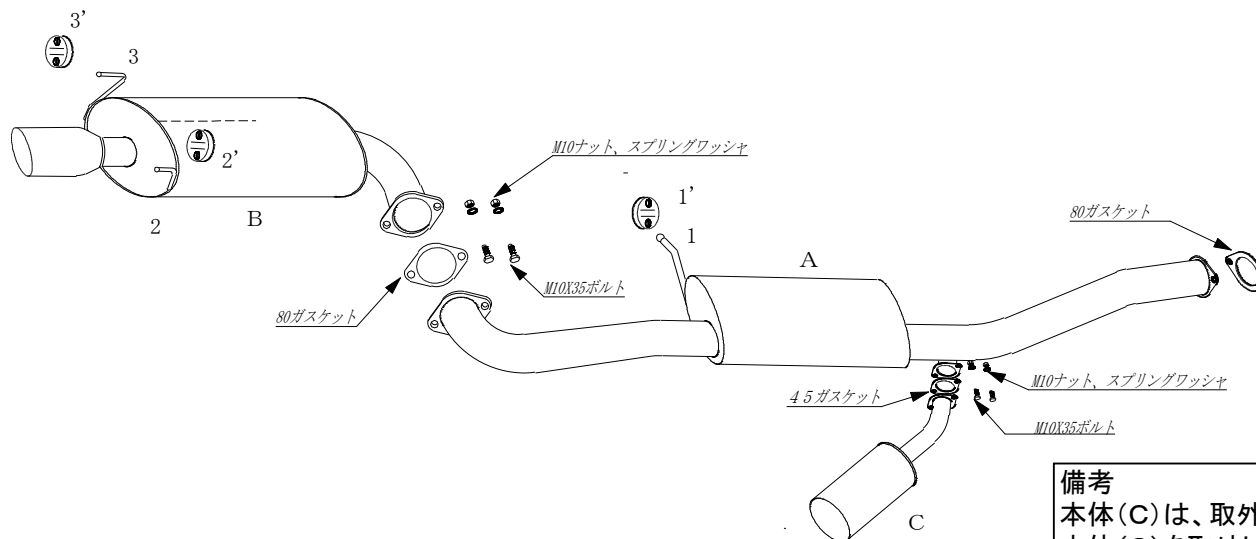


# 5ZIGEN SP

製品名称	製品番号	車名	車両型式	類別区分	年式	エンジン型式
SPECIAL	SPR1005	ニッサン スカイライン	E-HCR32 E-BNR32		89'5~93'7 H/18~H6/12	RB20DET RB26DETT

## —保安基準—

構成部品及び付属品リスト	
品名	数量
本体(A)	1
本体(B)	1
本取扱説明書	1
ガスケット(80)	2
ガスケット(45)	1
ボルト(M10X35)	2
ナット(M10)	2
スプリングワッシャ(M10)	2
付属45メクラフランジ	1



### 最低必要工具

メガネレンチ	10mm12mm14mm
ソケットレンチ	10mm12mm14mm
トルクレンチ	

**備考**  
 本体(C)は、取外し可能です。  
 本体(C)を取外し付属メクラフランジを取付けして

### 組付作業手順

#### 警告!

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。  
 【(1)ご使用前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。  
 ※ 装着作業は必ず2名以上で行なってください。  
 ※ 文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

#### 1. 「本体(A)の仮組付け」

触媒後方フランジと、本体(A)の前側フランジとの間に、付属のガスケット(80)を挟んで、純正ナットを再使用して仮組付けして下さい。取付けブラケット(1)を純正吊下げラバーステアー(1')に差し込んで取付けして下さい。  
 ※ 純正カラーパイプは、取外して下さい。

#### 2. 「本体(B)の仮組付け」

本体(B)の取り付けブラケット(3)(2)を純正吊下げラバーステアー(3')(2')の順番に確実に差し込み、本体(A)の後側フランジと本体(B)の前側フランジの間に付属のガスケット(80)を挟み、付属ボルト(M10X35)を後側から差し込み、反対側から付属スプリングワッシャ(M10)を入れ、付属ナット(M10)で仮締め付けして下さい。

#### 3. 「本体(C)の仮組付け」

本体(A)の側面のフランジと本体(C)のフランジの間に付属のガスケット(45)を挟み、付属ボルト(M10X35)を後側から差し込み、反対側から付属スプリングワッシャ(M10)を入れ、付属ナット(M10)で仮締め付けして下さい。

#### 4. 「全体の本組み付け」

本体(A),(B)(C)の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けてください。  
 (締め付けトルク400~500Kgf.cm)  
 仮締め付けしてあった取り付けブラケット(1)のボルトもしっかりと締め付けてください。  
 最後に触媒の遮熱板等を外している場合は元通りにして下さい。  
 (純正部品の締め付けトルクはメーカー指定通りにして下さい。)

テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認してください。不具合がある場合は最初から締め直してください。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり樹脂バンパーの場合熱で溶けたりします。

#### 5. 「装着状態の確認」

全体の本組み付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検して下さい。異常があれば、最初から装着をやり直して下さい。  
 《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

#### お願い!

装着後200~300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。